

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

- 亥年にむけて
- 天皇賜杯第50回記念
全日本軟式野球大会

● 市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

● 発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ● 編集/企画財政部広報広聴課 ● 印刷/山口印刷工業(株)

やまぐち

賀正



1/1

1995年 No.1139

◆ 写真は嘉川深溝に飛来しているコハクチョウ ◆ 題字 佐内正治山口市長

賀正



山口市長 佐内正治

市民の皆様、新年あけましておめでとございます。輝かしい平成七年の新春を、ご家族の皆様お揃いでお健やかに迎えのことと存じます。

さて、昨年は、「中原中也記念館」の完成や、市民の皆様の手づくりによるオリジナルオペラ「わが愛せしジバンク」の上演などをとおして、広く全国に向けて情報発信ができ、本市のイメージアップを図ることができました。

今年、本市のまちづくりの基本理念であります「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市 やまぐち」の実現をめざし、「快適生活創造の年」と位置付け、にぎわいと個性豊かなまちづくりに全力を傾注してまいります。

今後とも、市民の皆様、英知と創造力を原動力に、ともに手を携え、希望に満ちた二十一世紀に向け、着実に前進してまいりたいと存じます。

まとは全国的は全国高校総体



山口高等学校 弓道部
吉田純一君

全国高等学校総合体育大会は、山口市でも昭和六十一年に開かれた高校スポーツの祭典。今年八月に鳥取市を主会場に開催されますが、弓道の競技は山口市内の山口県弓道場で行なわれます。

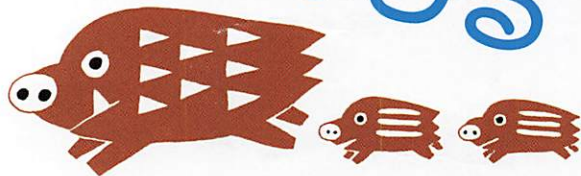
昨年の富山大会に続いて連続出場をめざす吉田純一君は、「今年、地元での開催です。是非、団体戦出場を果たしたいですね。狙える位置にいますから」そして個人戦では昨年の成績（準決勝で敗退）を上回るのが夢と目が輝きます。

中学校時代はテニス部、何か変わったことに挑戦したいと弓道部に入部。礼に始まり、練習は道場を清めてから、競技では自分と弓具との一つになることを求め続けます。部活動をとおして精神的に得るものがとても大きいそうです。

目標を掲げてまっしぐらに走るイノシシのように、若武者・吉田純一君のぎりぎりまで引き絞られた弓から放たれる矢は、的に向かって一直線にとんでいく。



はしる たべる そだてる



イノシシは勢いよく走り、よく食べ、子どもを上手にたくさん育てます。そんな今年の干支にちなんで、この3つのテーマから、それぞれに頑張っておられる人たちをクロスアップ。今年も楽しい話題がたくさんあります。

「八重」咲きになる苗をなるべく多く鑑別して残すこと。花びらには一重のものと、華麗な八重のものがあ、値打ち栽培で最も難しいところは

「八重」咲きになる苗をなるべく多く鑑別して残すこと。花びらには一重のものと、華麗な八重のものがあ、値打ち栽培で最も難しいところは

ふるさと花園 名田島ストック切花生産組合



一花咲かせています。 ストック切花生産組合、いすね

よりよい花をつくりたいですね」

「出荷した時はホツとします」その反面「家に花がなくならないです」また「子育てとおんなじです。手をかければ、いい花ができます」よく話すので、どんな人のところへ行くかかかっています。

組合長の金子幸枝さんは「十一年続けてきて苦労もありましたが、チームワークも良く、皆が研究熱心だったのでやってこられました。これも農協の方や歴代の組合長のおかげです。今年も若い人が入りました。心機一転して



白、むらさき、ピンクとビニールハウス

組合員の方々。



賀春



山口市議会議長 杉山勝良

市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎えられ、幸せ多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

「活力ある中核都市の形成」は本市の最重要課題でございます。産業の育成、教育・福祉の推進、文化の振興を図り、だれもが住みよいまちづくりをめざして、本年が飛躍の年となりますよう願っているところでございます。

市政発展のため、議会といたしましては皆様のご付託に応えるよう果たすべき役割と責任を強く自覚し、地方財政の健全強化を図り、皆様のご要望の実現に向け、全力を傾注して参る所存でございます。

今後とも市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。本市の限らない発展を祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。

心技一体

西京高校 女子駅伝チーム

「勝ち負けを超えろ」平野忠彦監督が選手たちに語ります。

昨年の全国高校駅伝県予選会では男子とともに優勝。女子は第一回から六年連続です。また、中国高校駅伝競走大会でも二年連続の優勝を飾っています。

この強さはどこから生まれるのでしょうか。ある日のチームは、スポーツのビデオを見て、「ミーティングをした後、「すいすいコース」と呼んでいる校外の道を走り、グラウンドで百メートル走を行いました。



監督は「こちらの方が育てられています。そして学んだことを生徒にかえます。それとキャプテンの力が大きいそうです。」



「チームの力というのは、いろいろな障害を乗り越えた時にわいてくる。練習以外のことも大切、また「一瞬というのはずっと連続しているの、体験の積み重ねがひとり一人をつくることになる。

イノシシもびっくり マウンテンバイク 光永尚弘さん

野山を駆ける自転車、マウンテンバイク。重量は軽くできています。が、タイヤやフレームはかなり太く、全体的に頑丈です。

このマウンテンバイクを極められたのが、大内の光永さん。レースのトップレベルの部門、エキスパートに出場される市内でも数少ない一人です。「人と競うより、自然が相手」という光永さん、十一月には広島市内で開催された「ジェロイモカップ」のダウンヒル(下り坂でタイムを競う)で六位の好成績をあげられました。また、県十種ヶ峰青少年野外活動センターで講師をされることも。



「自然の中に出てみると、何かが見つかります。ただし忘れてはいけないのが、マナーを守って安全に走る。若者が楽しめるフィールドがもつとあったらいいですね」自然とひとつになって走る姿は、一陣の風のようにです。

愛車を操って走る

村田拓男さん

白石の村田さんは、三六〇ccの軽四に二十六年間乗り続けておられます。

制限速度を超えて走ったことはなく、事故、法令違反もない優良運転手。車は、修理に出したことがないほど大事に乗っておられ、この車に愛着が出て新しい車を欲



しいと思ったこともないそうです。趣味は、テニス。土・日曜日を除くほとんど毎日、テニスの練習や試合に出かけられます。愛車を操って、テニスの練習や人との交流に走り回っておられます。愛車では、猪突猛進というわけにはいかないが、テニスには、これからも打ち込みたいと元氣一杯。「テニスは健康の泉、いつ



までも愛車と一緒に趣味を大事にしていきたい」と張り切っておられます。



魚も料理も大好き

田中アスカさん



「魚は毎日食べるし、大好きです」と田中アスカさん(吉敷)。田中さんはいま中学三年生。昨年七月の「第七回おさかな料理コンクール山口県大会」で最優秀賞に選ばれました。



コンクールのテーマは「海の恵みのおやつ」。子どもが食べたくなるような、魚を使ったおやつが百二十二点集まりました。

「この『パリパリあじロール』は、アジのミンチを炒めて味を付け、ギョトザの皮で包んで揚げたものです。カレー粉でアジのくさを消して、食べやすい形にしたところがポイントです」

その名のとおりパリパリに揚げられた、カレー風味の香ばしいおやつです。

「料理が好きで、学校にお弁当を作って持って行ったり、家の手伝いをしたりしています。友達もみんな料理が好きみたい」

「コンクールには知り合いの方の勧めで出てみました。最優秀賞になるなんて思っていなかったのですが、ラッキーでした。これからも、いろんな料理にチャレンジしたいです」と元気に話してくれました。

たくさんの友情を育てたい

高 倩藝さん

中国からの留学生として、山口に来られた高倩藝さん(二六)。山口大学人文学部で勉強するかたわら市国際交流モニターとしてがんばっておられます。

高さんは、中国の大学を卒業後、しばらく仕事をされていましたが、「留学してみたい」ということから、平成五年六月、日本(島根大学)に来ら

れました。そして昨年四月に山口に。

「日本はとてもいい国ですね。涙を見せてもいいと思う親友もできました。その友人が、あなたが中国人だから友達になりたかったんじゃないかと、人間として友達になりたかったんだと言っていました」

「個人個人の心の中のさずなというか、固い信頼関係が

多ければ多いほど、国どうしの友好の基礎ができるんじゃないかと思っています。自分の気



持ちを相手にはつきりと言っ
てほしいです。そして、お互
いの理解を深めて、心を開く
ことが大切だと思います。も
っともっとたくさんの友情を育
きたい」

「中国に帰って、どんな仕事に就くかわかりませんが、この体験を生かしていきたいし、日本人との関係も大事にしていきたいです。交流はこれからも続けます」と笑顔の高さん。

いつまでも走り続けたい

瀧口忠義さん

瀧口忠義さん(平川)は、宮崎県、島根県まで遠征され、フルマラソンに出場するという本格派の長距離ランナー。高校時代から走り始め、約十五年間走り続けておられます。毎日仕事が終わって、十キロから十五キロ走られます。



「練習を一人でやるのは、とてもきつい。だが、試合に出る楽しさ、ゴールしたあとの解放感は、人には言えない充実感がある」と話されました。



年末の防府読売マラソンにも出場し、健闘されました。これまで、二時間四十五分の記録があるということです。走れるだけ走りたい。平凡だが、これが今年の目標だそうです。

奥さんも高校時代陸上競技

の選手だということで、「結婚してから、ずっと一緒に走っていました。今は一歳の子供がいて走れませんが。将来子供が大きくなったら、親子三人で一緒に走りたい」これが夢だと、目を輝かせて語られました。

お年寄りに 喜ばれるのが 何よりうれしい

陶ドーナツ会

陶地区の老人給食サービスは、ボランティアグループ・陶ドーナツ会が中心となって行っています。

毎月一回、七十歳以上の人暮らしの老人や八十歳以上の老人だけの世帯に、おいしい弁当が届けられます。これに心のこもった手作りの便りが添えられます。

弁当はサンライフ日吉台で調理され、盛りつけには、会から約十人が手伝いに出かけられるそうです。

弁当を届ける時、できるだけお年寄りとの世間話をするよ



う心がけておられ、お年寄りもこの会話の時間を一番の楽しみにしておられます。

「お年寄りが一人で食事をするのは、とても寂しいことなのではないかと思えます。将来は、小さい町内単位で、一緒に食事を調理し、一緒に食卓を囲むことができたらいいですね」と会員の皆さんは夢をふくらませておられます。

もっと広い世界を 見てみたい

岡本尚子さん

総務庁主催の国際青年育成交流事業のトンガ派遣に参加された岡本尚子さん(二八・**鑄銭司**)。

岡本さんは、「海外の文化にふれてみたい。もっと広い世界を見たい。視野を広げたい」ということから今回の派遣に応募。昨年四月末に仕事をやめ、アルバイトをしながら準備に取り掛られました。そして、昨年九月六日から二十三日間、南太平洋の島トンガへ。



ームステイ、交流会などを行ったほか、日本の文化を知ってもらおうと、他の派遣団員十三人と一緒に「ジャパンフェスティバル」を開催。茶道や書道、そろばんの紹介、鑄

銭司小の児童の絵画の展示、手作りかるた大会などをされました。

「トンガでは、学校の授業に伝統文化の時間があるんですよ。たとえ物が足りなくても明るく、人々が助け合って生きている国、美しい自然が残っている国です。でも、バナ

ナの皮を捨てるように空き缶が投げ捨てられているのが気になりました」

「機会があれば、今回学んだことをいろんな所で話していきたいと思えます。できれば、皆さんに世界の中の山口市という感覚を持つ



ていただきたいですね。特に子どもたちには、国際視野の広い人に育ってもらいたい。これからも、地道に活動していきたいと思えます」と明るく話されました。

世界の料理を食べてみよう

国際交流—N鑄銭司

鑄銭司子ども会



十二月十日・十一日の二日間、鑄銭司子ども会(梶山潤一会長)の主催で「国際交流IN鑄銭司」が開かれ、中国、マレーシア、チエコ、米国など十二か国の留学生五十二人と、鑄銭司地区の人たち合わせて約三百人が参加しました。

初日の十日には、鑄銭司公民館で、留学生とホームステイの受け入れ先の三十八家庭の人が対面し、お互いに自己紹介しました。その後、各家庭へ。それぞれの国の料理と一緒に作って、楽しく交流しました。

二日目の十一日には、鑄銭司小学校体育館で国際交流パーティーが開かれました。ステ

ージでは日本舞踊やインドネシア舞踊、太極拳などが披露され、中庭ではもちつきが行われました。そして、いよいよ世界の料理パーティー。ギョーザ、マレーシアのうどん、バナナフライなど、前日に作った各国の自慢料理をみんなおいしく食べました。

「今の子どもたちが大人になるときは、外国の人と一緒に仕事をする機会が増えるはず。子どもたちに国際性を養ってもらえればと思つて、企画しました。今回で三回目。これからも、世界の料理教室などを行つて、交流していきたいです」と梶山潤一会長は話されました。



輝かしい
スタートの
年に

天皇賜杯 第50回記念全日本軟式野球大会

開催が
実現

れる野球人気に、子供から大人まで幅広いプレー人口を持つ軟式野球は大きく貢献しています。
終戦の翌年には第一回全日本軟式野球大会が開かれ、今年が五十回の記念大会です。この記念大会が山口市を中心に開催されることになりました。

西京スタジアム
今春
3月末
完成予定

天皇賜杯第50回記念全日本軟式野球大会

共催
山口県
県教育委員会
開催地 8市
8市教委
ほか

期日 9月8日
～13日
場所 山口市
(3球場)をはじめ
徳山・新南陽・防府・
美祢・萩・宇部・
小野田の8市10球場

主催
全日本軟式
野球連盟
スポーツニッポン
新聞社

全日本軟式野球大会
50回目の記念大会

軟式野球は、軟式テニスのボールを使って子供たちが楽しんでいた野球をもとに、柔らか過ぎるボールに改良を重ねるなどして日本で誕生したスポーツです。
国民的スポーツとまでいわ



大会メイン球場に「西京スタジアム」
この記念大会の主会場となるのが、今春完成予定の「西京スタジアム」。
八日の開会式には、高門宮様ご夫妻をお迎えする予定で、十三日には決勝戦が行われます。
出場チームは全国の連盟加盟の六万チームを代表する六十チームで、四十七道府県代表（北海道、東京、愛知は二チーム）、昨年優勝の群馬県・JT高崎、それに山口県から九チームが推薦出場します。山口市のチームの出場も確実視されています。

山口県野球連盟理事長
高田一平さんのお話
「この大会は、高校野球でいえば甲子園、硬式一般社会人野球では都市対抗に匹敵するというのが一番わかりやすいでしょう。
山口大会が実現できて本当によかったと思っていますが、立派な大会にするために、これからの準備が大変です。
開会式のプランも検討しているところですが、子供たちにもたくさん参加してもらいたいですね。野球でもサッカーでも、子供たちに夢を与えるのがスポーツの良さですから」

市営バス
山口大学前バス停に
モデル上屋が完成
バス停利用者や地域の人に親しまれるようなものに、公営交通をもっと利用してもらおうと、山口市営バス平川線の山口大学前停留所（山口行）に、十一月二十五日、モデル上屋が完成しました。
山大通りの景観にもマッチするように茶色に統一され、太陽電池式のソーラー時計も付いています。



このモデル上屋設置事業は、全国の公営交通事業者が構成する社団法人公営交通事業協会が、日本宝くじ協会の助成を受けて行なっており、今年度は山口市を含め全国十都市に設置されました。
「地元の人にも喜んでもらっており、市営バスのイメージアップの一つになったと思っています」と市交通局。これからも設置申請をしていく予定です。

催し物とお知らせ

年末調整無料個別相談会

会場	開催日	時間
嘉川公民館	1月6日(金)	10時～16時
名田島公民館	1月6日(金)	10時～16時
山口商工会議所	1月9日(月)	10時～16時

- ◆山口商工会議所へ車でこられる方は、中市駐車場をご利用ください。
- 用意するもの 源泉徴収簿、扶養控除申告書、配偶者特別控除申告書、生命保険や損害保険などの各種証明書、生命保険料控除申告書、印鑑、そのほか年末調整に必要な書類
- 問い合わせ 山口商工会議所・山口中小企業相談所(☎25-2300)へ

退職自衛官雇用のご案内

自衛官は制度上、若年定年制(幹部・曹は50歳代前半)、任期制(士は20歳代前半)をとっています。これらの退職者は働き盛りで、採用企業から高い評価を得ています。

○雇用の問い合わせは自衛隊山口地方連絡部援護課(☎22-2325)へ

県立山口図書館1月の資料展示「遊び」

土地や風土に育まれた「遊び」は、貴重な伝統文化でもあります。今回は約60冊の資料で、すたれゆく伝承遊びを中心に、遊びの歴史と文化を紹介。

○期間 1月5日～29日
○場所 県立山口図書館2階

第16回 山口市川柳大会

- 日時 2月26日(日)
・受け付け開始 午前10時30分
・投句締切 午前11時30分
・閉会 午後2時30分
- 場所 市福祉センター(下堅小路254)
- 主催 山口文化協会、山口川柳吟社、陶八雲川柳会、二島川柳会
- 参加資格 市内に在住または通勤している人(投句は受け付けません)
- 課題 レッテル・鐘・揃う・窓・あこがれ・つかむ・自慢(各題2句吐・席題なし)
- 表彰 市教育長賞・山口文化協会長賞など25位まで
- 参加料 1,000円(軽食を含む)
- 問い合わせ 野村稲波(朝田2046☎24-0319)へ

市福祉センター 新年囲碁大会

- 日時 1月8日(日)受け付け午前9時30分から
- 場所 市福祉センター(下堅小路254)
- 会費 800円(昼食代を含む)
- 対象 60歳以上の人
- 申し込み 1月4日までに能野安稔(糸米2-10-15/☎22-7209)へ
- ◆月例会を毎月第2日曜の午後1時から5時まで開いています。お気軽にご参加ください。(会費300円)

平成7年度 教育改革モニター

- 文部省では、教育改革に関する意見・要望を提出していただく教育改革モニターを募集しています。
- 応募資格 教育改革に関心がある20歳以上の方
ただし、次の方は応募できません
・国会議員・地方公共団体の議員
・常勤の国家公務員・地方公務員(校長・教員をのぞく)
・行政相談委員
 - 期間 2年
 - 応募期間 1月17日まで
 - 選考 文部省で決定、本人に直接通知
 - 問い合わせ・申込用紙請求先 山口県教育庁総務課広報係(滝町1-1/☎33-4531)へ

県立盲学校入学検査 仮入学

- 募集学部・学科 幼稚部、小学部、中学部、高等部(本科普通科・本科保健医療科・専攻科理療科・専攻科保健医療科)
- 出願期間 2月1日～15日
- 期日 3月2日
- 場所 県立盲学校
- 合格発表(幼稚部・高等部)
- 問い合わせ 県立盲学校(下関市幡生町1-22/☎0832-32-1431)へ

募集コーナー

文化バス 初もうで 京都の旅

- 日時 1月22日(日)～24日(火)
- コース 市民会館小ホール前・小郡駅前(午後2時30分出発)～小郡IC～門司IC～新門司港～阪九フェリー泊～京都市内(北野天満宮、平安神宮、伏見稲荷大社など)～京都泊～名神・山陽自動車道～防府東IC～市民会館小ホール前・小郡駅前(午後7時帰着予定)
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加費 大人39,500円、身障者・子ども38,000円(宿泊・食事・入館料含む)
- 講師 内田 伸・郷土史家
- 申し込み 1月7日午前8時から市交通局(知事登録国内旅行業第44号/☎22-2555)へ

編集後記

▽明けましておめでとうございます。昨年四月十五日号の市報からパソコン編集に切り替え、速報性の向上を図ってきましたが、今年は、更に充実した紙面づくりをめざし、新鮮な情報をお届けできるよう努力してまいりますので、ご指導、ご協力をよろしくお願ひします。

▽干支のイノシシの特性「走」「食」「育」をキーワードに、それぞれの分野でユニークな活動をされている方や団体の紹介を特集しました。みなさまのご活躍をお祈りします。

資金の種類	貸付内容
就学支度資金 無利子 限度額あり	小学校、中学校、高等学校、大学、短大、高等専門学校及び専修学校へ入学する場合に必要な資金(小学校、中学校の場合所得税が非課税であること)
修学資金 無利子 限度額あり	高等学校、大学、短大、高等専門学校及び専修学校で就学するための授業料、書籍代、交通費等に必要資金
就職支度資金 年利3% 限度額あり	就職するために直接必要な被服履物等及び車の購入資金(ただし、車での通勤が必要であると認められる場合に限る)
修業資金 年利3% 限度額あり	修業施設で知識、技能を修得のため、また、高校卒業後に就職する場合にかぎり運転免許取得資金

◆申込期限 2月10日(金)

児童・生徒を対象に資金の貸し付けを行います。

母子家庭のみなさんへ

◆今春入学、または就職する児童・生徒を対象に資金の貸し付けを行います。

◆問い合わせ
市児童家庭課(☎22-1411内線2842)へ

健康コーナー

1歳6か月児の健康診査

- 期日・対象地区
 - ・1月24日(火) 陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山
 - ・1月26日(木) 湯田・吉敷・大歳・平川
 - ・1月27日(金) 白石・大殿・大内・宮野・仁保・小鯖
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 24日: 山口南総合センター 26・27日: 市保健センター (☎21-2666)
- 対象
 - 24日: 平成5年5月～7月生まれの幼児
 - 26・27日: 平成5年7月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)

3歳児の健康診査

- 期日
 - ・1月13日(金) 陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山
 - ・1月18日(水) 湯田・吉敷・平川・大歳
 - ・1月25日(水) 大殿・仁保・小鯖・大内・宮野・白石
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 13日: 山口南総合センター 18・25日: 山口環境保健所 (☎22-5111)
- 対象 13日: 平成3年10月～12月生まれの幼児と過去未受診者 18・25日: 平成4年1月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票・アンケートを持参してください)
- ◆当日検尿がありますので、取りにくい方は取ってきてください。

健康講座

「骨粗しょう症について」

- 日時 1月10日(火) 午後1時30分～3時
- 場所 鑄銭司公民館
- 講師 相川文仁・相川医院院長
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市健康増進課 (☎21-2666) へ

痴呆性老人を支える家族の会 設立記念式典・記念講演

- 日時 1月17日(火) 午後1時30分～4時
- 場所 山口県山口総合庁舎大会議室
- 対象 痴呆性老人を介護している家族など
- 内容
 - ・設立記念式典
 - ・記念講演「すこやかに老いるために」 講師 山田通夫・山口大学医学部教授(神経精神医学教室)
- 問い合わせ 山口環境保健所 (☎22-5111) へ

催し物とお知らせ

山口市新成人のつどい

- 日時 1月15日(祝) 午後1時30分～3時
- 場所 市民会館大ホール
- ◆大殿・吉敷地区については、当日会場で受け付けを行います。

親と子のピアノ名曲コンサート 「ピアノのある部屋」

発表会などでよく弾かれる曲や、みんながよく知っている曲を、映像や名解説を交えて楽しく演奏。

●ピアノ 三輪 郁●

●解説 千歳八郎●

●ナレーション 山田裕佳●

- ◆曲目 ツェルニー「30番練習曲」より11・15番、ベートーヴェン「エリーゼのために」、モーツァルト「トルコ行進曲」、ショパン「子犬のワルツ」「別れの曲」など

- 日時 1月24日(火) 開場午後6時30分、開演午後7時
- 場所 山口南総合センターホール
- 入場料 前売り券1,500円、当日券1,800円
- チケット発売所 山口十字堂楽器店、三好屋楽器店、三好屋レコード店、OK無線(道場前店・AVセンター)、BOOKLAND 文栄堂、市民会館、石井楽器店、山口南総合センター
- 問い合わせ 山口南総合センター (☎32-8333) へ

消防出初め式

- 日時 1月6日(金) 午前9時～11時50分
- 場所 観閲行進 パークロード図書館前式典・行事 市民会館大ホール
- 行事内容 まとい操法、山口・小郡消防組合音楽隊の演奏、吉敷鳳翻太鼓
- 問い合わせ 山口・小郡消防組合消防本部 (☎22-1470) へ

県警年頭視閲式

- 日時 1月6日(金) 午後2時から
- 場所 維新百年記念公園第2球技場
- 内容
 - 第1部 視閲式
 - 第2部 アトラクション(交通機動隊トライアル演技、大楯操法、音楽隊ドリル演奏) ヘリコプター、パトカー、白バイなどを展示
- 問い合わせ 山口県警察本部警務課 (☎25-5111内線2319) へ

パソコン通信で キャプテンやまぐちにアクセス

県内にホスト局のあるパソコン通信の会員の方は、各ホスト局に登録されたキャプテンソフトを利用して「キャプテンやまぐち」を見ることができるようになりました。

「キャプテンやまぐち」を利用される場合の通信料は3分10円です。また、ビデオテックス網に加入(加入料800円)されると、3分30円の通信料で全国キャプテンも利用できます。

なお、利用できるパソコンの機種はNEC-98シリーズ、モデムの通信速度は2,400bpsです。

くわしくは、山口ニューメディアセンター(株)業務部(☎21-1122)へお問い合わせください。

劇団クールラウンド 「Simple SongS」

- 日時 1月14日(土)・15日(日) 午後3時・6時開演
- 場所 C・S赤れんがホール
- チケット 500円
- 問い合わせ 祁答院(けどういん) 公継 (☎23-7328内線210) へ

1月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	1	2	3	4	5	6	7	8		
1	佐々木外科病院	山口23-8811	国近内科	山口22-0822	小林外科	小郡3-1515	岡医	小郡3-4477	小野医	秋穂2353
2	林外科	山口22-0139	ササキクリニック	山口22-3237	吉武医	秋穂2330	柳沢医	小郡3-3121	同仁病	宇部65-2130
3	柴田病院	山口27-2800	城島小児科	山口22-3235	林病	小郡2-0411	岩崎クリ	小郡3-0637	利重クリ	山口89-2515
4	坂本整形外科	山口25-5566	小泉小児科	山口22-0009	同仁病	宇部65-2130	山橋クリ	小郡3-5000	藤井医	山口87-2002
15	山口病院	山口22-1191	神徳内科	山口24-3780	三隅外	小郡2-1003	山岸内	小郡2-2788	同仁病	宇部65-2130
16	池畑整形外科	山口25-7766	ササキクリニック	山口22-3237	小林外	小郡3-1515	田辺内	小郡3-3778	同仁病	宇部65-2130
22	淵上整形外科	山口22-6644	清水内科	山口25-2288	吉武医	秋穂2330	浜本小	小郡3-0616	小野医	秋穂2353
29	丘病院	山口25-1100	城島小児科	山口22-3235	林病	小郡2-0411	河端内	小郡2-3820	同仁病	宇部65-2130

診療時間: 午前8時30分～午後5時30分

診療時間: 午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後3時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	1月7日		1月14日		1月21日		1月28日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	藤井医	山口87-2002	小野医	秋穂2353	林病	小郡2-0411	同仁病	宇部65-2130
	共立病	宇部65-2200	林病	小郡2-0411	同仁病	宇部65-2130	三隅外	小郡2-1003

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ